

第6回 野ばらの新種研究レポート

今回も、クロン 2006 年春の新種である「ワイルド・ローズ・ザ・ガーデン」の緊急レポートをお送りします。

●野ばらの品種改良

名前からもわかるように「ワイルド・ローズ・ザ・ガーデン」は、2004 年に発売された「ワイルド・ローズ(サミーとの共同開発)」の後継機種。今回、クロン植物研究所では、2年間にわたる品種改良の結果、新たに黄色と赤色の野ばらの開発に成功しました！

つぼみから花が咲くと、リールに固定されて「ワイルドブルームフィーチャー」(フリーゲーム)がスタート。白い花は2回、赤い花は3回、黄の花には5回のフリーゲームが与えられます。もちろんフリーゲーム中に咲いた花も固定され、花の色に応じたフリーゲーム回数が追加されます。どの色の花もワイルドシンボルですから、たくさんの花が咲けばライン当選だけでなく、チェリーから青7までの図柄のエニーポジション当選が飛躍的に期待できます。さらに黄の花であれば5回のフリーゲーム追加で、チャンスは一気にアップ！たくさんシンボルを収穫してください！

ただ、黄の野ばらはとても珍しい品種で、しかも非常に開花が難しく、クロン植物研究所でも、その生育方法について研究を重ねてきました。黄の野ばらの出現率を高めると、野ばら全体の開花率が低下してしまうという問題が生じたり、開花できなかった野ばらでさえ取扱いを誤ると、野ばらの生育に影響が及ぶことがわかりました。研究と品種改良の結果「ワイルド・ローズ・ザ・ガーデン」の野ばらについて、開花した花の色の分布は右表のようになっています。



図1 今回は野ばらが三色で色とりどり

花の色	分布
	全体の約 3/4
	全体の約 1/5
	全体の約 1/40

●美しい花には棘がある

クロン植物研究所では、苦労して育てたこの野ばらに意外な特性があることを発見しました。一列にならんだ野ばらには不思議な力が存在し、野ばらの色が揃うと、いつも以上の輝きを見せてくれるのです。

花のシンボルがならんだトップラインの基本倍率は30倍ですが、白の花が3つならんだ場合は30×2=60倍(図2)、赤色の場合は30×3=90倍、黄色の場合はなんと30×5=150倍の高配当。しかも、赤や黄の場合は色に応じて追加されるフリーゲームの回数も多くなることを忘れないください。その野ばらの姿は眩いばかりです！



図2 同色の野ばらが並ぶと配当が…

●開花の予兆

クロン植物研究所では、野ばらの開花の予兆についても研究をすすめています。これまで、つぼみが開いたり閉じたり、一度閉じたつぼみがまた開くといった生態が明らかになっていましたが、品種改良の結果、つぎのような特性が明らかになっています。

予兆の時期と内容	特性
リール回転前に 背景の野ばらが咲く	つぼみの出現が確定 (図3)
リール回転前に背景に	最低1つの野ばら開花確定



図3 色なしのバラ

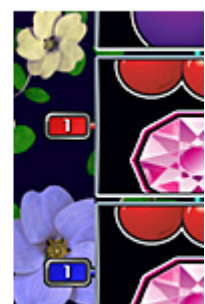


図4 色つきのバラ

色つきの野ばらが咲く	(図 4)
リール回転前に 大きな野ばらがカットイン	最低1つの野ばら開花確定 (図 5)
リール停止後に大きな花が カットインアニメーション	画面上のすべてのつぼみが 開花確定

開花の予兆については、まだまだ研究を継続中です。新しい特性が判明次第またみなさまに御報告申し上げます！



図5 コレが出ればひとまず安心です。